

(注) □欄は、該当事項にレ点を付すか、又は、■に反転させる。

訴 状

令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

千葉地方裁判所 □民事部 □\_\_\_\_\_支部 御中

裁判所受付欄

損害賠償請求事件

訴訟物の価額 \_\_\_\_\_円

ちょう用印紙額 \_\_\_\_\_円

郵便料 \_\_\_\_\_円

貼用印紙額			
郵便料		係印	

1 原告の表示

住所又は所在地 〒\_\_\_\_\_—\_\_\_\_\_

氏名又は団体名 \_\_\_\_\_ 印

(団体の場合、代表者の肩書・氏名・代表者印)

\_\_\_\_\_ 印

電話番号 \_\_\_\_\_—\_\_\_\_\_—\_\_\_\_\_

ファクシミリ番号 \_\_\_\_\_—\_\_\_\_\_—\_\_\_\_\_

## 書式

### 2 送達場所

原告に対する書類の送達は、以下の場所にあてて行ってください。

上記 1 に記載した住所（所在地）

勤務先 商号・名称 \_\_\_\_\_

所在地 〒 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

その他の場所

所在地 〒 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

受取人氏名 \_\_\_\_\_ (あなたとの関係) \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

### 3 被告の表示

住所又は所在地 〒 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

氏名又は団体名 \_\_\_\_\_

(団体の場合、代表者の肩書・氏名) \_\_\_\_\_

(個人の場合、勤務先) \_\_\_\_\_

請 求 の 趣 旨

- 1 被告 は、原告 に対し、 \_\_\_\_\_円
- 及び これに対する平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日から支払済みまで年5パーセントの割合による金員  
を支払え。
- 訴訟費用は、被告の負担とする。
- との判決 並びに  仮執行宣言 を求める。

請 求 の 原 因

- 1 被告は、次のとおり交通事故（以下「本件交通事故」という。）を起こした。
- (1) 事故発生日時 平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日\_\_\_\_時\_\_\_\_分ころ
- (2) 事故発生場所 \_\_\_\_\_
- (3) 加 害 車 両 \_\_\_\_\_  
運転者： \_\_\_\_\_，所有者： \_\_\_\_\_
- (4) 被 害 車 両 \_\_\_\_\_  
運転者： \_\_\_\_\_，所有者： \_\_\_\_\_
- (5) 事 故 の 態 様 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_
- (6) 被告の過失態様 \_\_\_\_\_

- 2 本件交通事故の結果、原告に次のような人的物的損害が生じた。

- 人 損 （ \_\_\_\_\_ ）
- 物 損 （ \_\_\_\_\_ ）

書式

3 本件交通事故の結果，原告は，次のような損害を被った。

(人損)

治療費 \_\_\_\_\_円

内訳

通院交通費 \_\_\_\_\_円

内訳

休業損害（勤務先を欠勤したことによる収入減） \_\_\_\_\_円

勤 務 先 \_\_\_\_\_

基礎収入額 \_\_\_\_\_円

休 業 期 間 平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日から平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

までの\_\_\_\_\_日間

逸失利益（後遺障害が残ったため得られなくなった収入等）

慰謝料

負傷したことによる入通院慰謝料 \_\_\_\_\_円

後遺障害が残ったことによる慰謝料 \_\_\_\_\_円

物損

修理費 \_\_\_\_\_円

代車使用料 \_\_\_\_\_円

書式

4 よって、原告は、被告に対し、 \_\_\_\_\_円

及び これに対する平成・令和\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日（本件交通事故の日）から  
支払済みまで民法所定の年5分の割合による遅延損害金  
の支払を求める。

添 付 書 類

訴状副本 \_\_\_\_通

資格証明書 \_\_\_\_通

甲号証

甲第\_\_号証（交通事故証明書） 写し \_\_\_\_通

甲第\_\_号証（診断書） 写し \_\_\_\_通

甲第\_\_号証

甲第\_\_号証